

## 第4学年1組

## 総合的な学習の時間学習指導案

指導者 ○○○○

単元 郷土の伝統を調べよう

### 指導観

- 本学級の子どもたちは、これまでに、社会科や総合的な学習の時間において、大牟田の町の様子や地域に残る年中行事、干拓や受け継がれる大牟田の世界遺産文化財について学習し、大牟田について知るとともに大牟田のよさを認識することができるようになっていく。そこで、自分達が住む地域の歴史に関心をもったり、自分達が地域の伝統を継承し地域をよくするためにできることはないかという意識をもったりするようになるこの期に本単元を取り上げる。そして、手鎌に生きた先人の思いに触れることで地域に対する誇りと愛情を培うことができるようにする。このことは、食への関心を深め、健康な生活への実践力を育てる上からも意義深い。
- 本単元に関しては、子どもたちは、第3学年「のり作りにちょうせん！」で手鎌校区が面している有明海で海苔の生産が行われていることを知ったり、海苔すき体験をしたりして手鎌の地域性や特色について学習してきた。本単元では、これらの上に立って、第4学年の社会科「大牟田の干拓」に関連させ、米作りの苦しい労働から生まれた「黒崎がたいねおどり」について調べることで、現在も保存され受け継がれていることから、当時の手鎌の人々の生活ぶりや思いを考えることができるようにする。このことは、第5学年で学習する「学ぼう！郷土の食文化」において、「がたいねおどり」と同じ黒崎に伝わる「くしだご」について調べ、地域の食文化のよさをみんなに伝える学習へと発展していく。
- 本単元の指導にあたっては、地域の伝統、大牟田の宝物「がたいねおどり」に触れ、郷土伝統のよさを伝えることができるようにする。そこで、まず、「歴史里山の会」の方々から大型マップをみんなで作り上げていくことを通して、手鎌では田畑を増やすために江戸から昭和時代という長い年月をかけ干拓が行われてきたことを学習する。また、郷土歴史研究家の方から、紙芝居により手鎌の歴史について教えていただく。そして、「がたいね保存会」の方々から黒崎に伝わる「がたいねおどり」を教えていただくことにより、自分達も手鎌についてもっと知り、手鎌のよさを学校や地域の人々に伝えていこうという学習課題をつかませる。次に、教えていただいたことをもとに、調べたいことを決定し追求活動や「がたいねおどり」の練習をしていき、地域の特色やよさについて考えを深めていく。さらに、伝統芸能である大牟田の宝物「がたいねおどり」を愛着をもって継承し、多くの人達に発信して、手鎌のよさを伝えたいという思いをもたせる。

- 目標1 「がたいねおどり」に関する先人の努力や苦労、思いや願い、また、干拓の様子についてとらえることができるようにする。
- 2 調べたこととGTの方々の話を関連させ、地域の伝統について考えたり判断したりして郷土についての考えを作り、調べたがたいね踊りや新聞を学校や地域で発信することができるようにする。
- 3 地域の伝統、大牟田の宝「黒崎がたいねおどり」に関心を持ち、自分が興味をもった手鎌のことについて主体的に調べ、問題解決をしたり、地域のよさを支えている人、もの、ことを伝えたいと思う態度を育てる。

### 食育の視点

#### ① 感謝の心

- ・食生活は、生産者をはじめ多くの人々の苦労や努力に支えられていること。
- ・食料の生産は、すべて自然の恩恵の上に成り立っていること。

#### ② 食文化

- ・地域の伝統や気候風土と深く結び付き、先人によって培われてきた多様な食文化があること。

### 計画（25時間）

- 1 手鎌校区に伝わる「黒崎がたいねおどり」について知り、学習課題をつかませる。 ————— 4
- 2 おどりを練習したり干拓の様子や先人の生活について調べたりして、地域の特色をつかませる。 15
- (1) 「黒崎がたいねおどり」の歌や踊りの練習をする。 ----- ⑦
- (2) 「がたいねおどり」に関して、干拓の様子や先人の生活等について調べ活動をする。 ⑦
- (3) 「がたいねおどり」について発表したり疑問点を保存会の方に質問したりする。 ----- ①（本時）
- 3 「がたいねおどり」を発表したり、自己・相互評価を行い振り返り活動をさせたりする。 ——— 6

主眼1 先人が干拓や米作りで努力や苦勞をしながらも手鎌に誇りをもっていたことや、先人の思いを受け継いでいきたいという保存会の方々の思いや願いをとらえることができるようにする。

2 調べたことをもとにして考えたり、保存会の方に質問して問題解決をしたりして、「がたいねおどり」のよさを話し合うことができるようにする。

準備物 調べ学習をした新聞 発表する新聞記事の拡大版

# 本時学習指導過程

段階	主な学習活動	指導上の留意点と支援
つかむ	<p>1 前時までの学習を想起し、本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ しっかり発表したり質問したりしよう。</li> <li>・ 友達が調べたことを知りたいな。</li> </ul>	<p>○ 「がたいねおどり」に関して調べたことを発表したり、GTに質問して問題解決したりするということを確認する。</p>
しる	<p>2 調べ学習をした新聞をもとに、「がたいねおどり」について発表し、わかったことや先人の思い等について話し合う。</p> <p>○ 調べてわかったことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機械がないから、干拓は大変な仕事だった。</li> <li>・ 米作りでくらしを楽にしようと思ったのか。</li> <li>・ おどるだけでもきついのに。</li> <li>・ みんなで歌い踊ったら元気が出るな。</li> </ul> <p>○ 保存会の方に、疑問点を質問して問題解決する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ なぜ、歌ったの、踊ったの。</li> <li>・ なぜ、活動されているのかな。</li> </ul> <p>○ わかったことや先人の思い等について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先人は苦しいことも一緒に乗り越えてきた。</li> <li>・ 保存会の方は地域や先人を誇りに思っている。</li> </ul>	<p>【育てたい資質・能力】 多面的。総合的に考える力</p> <p>○ 新聞の内容がわかるように記事の拡大版を掲示し、自分の探求内容と比べたり感想をもったりできるようにする。</p> <p>○ 自分の課題解決をして、新たにわかったことを新聞に追加して書こうとする意欲をもたせる。</p> <p>○ わかったことや保存会の方の思いを受け、自分の考えをもったり地域伝統を継承していこうと思ったりできるようにする。</p> <p>【育てたい資質・能力】 つながりを尊重する態度</p>
いかす	<p>3 自分の新聞を更によりものにしていくための見通しや、「がたいねおどり」を継承していこうとする意欲をもつ。</p>	<p>○ 保存会の方からの賞賛をいただき、更により新聞にするための見通しをもったり、継承していく意欲を感じることができるようにする。</p>

## 第4学年 総合的な学習の時間 単元計画（案）

### 単元 郷土の伝統を調べよう（25時間）

段階	配時	学 習 活 動	指導上の留意点
つかむ	2  2	<p>1 手鎌校区に伝わる「黒崎がたいね踊り」の話を聞き、単元のめあてをつかむ。</p> <p>○「黒崎の歴史」について、大型マップを作ったり紙芝居を見たり話を聞いたりして学ぶ。</p> <p>○「がたいね踊り」について、歌を聴いたり踊りを見たり話を聞いたりして学ぶ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">＜学習課題＞</p> <p style="text-align: center;">「がたいね踊り」について調べ、手鎌のよさをみんなに伝えよう。</p> </div>	<p>○地域の方や5年生から手鎌の伝統「がたいね踊り」や郷土について学ぶことを通して、単元のめあてをつかませる。</p> <p>※GT：里山の会、郷土歴史研究家、がたいね保存会に連絡を取り、活動の日程を打ち合わせる。</p>
しらべる	7 7 1 (本時)	<p>2 「がたいね踊り」について調べる課題をもち、調べ活動をしたり、踊りが生まれた地域性や歴史、先人の米作りに対する思いについて話を聞いたり「がたいね踊り」を習得したりして、新聞にまとめる。</p> <p>○「がたいね踊り」の練習をする。</p> <p>○「がたいね踊り」に関して、干拓の様子や先人の生活等について、調べ活動をする。</p> <p>○「がたいね踊り」について発表したり、疑問点を保存会の方に質問して問題解決したりして、手鎌校区の伝統やよさについて知る。</p>	<p>○自分で調べる課題や疑問をはっきりと作らせる。</p> <p>○GTからの話を聞いたり、踊りを習得したりして、郷土理解を図る。</p> <p>○GTから聞いたことや体験して感じたことを、新聞にまとめさせる。</p> <p>○新聞をよいものにしていくための見通しや、「がたいね踊り」継承の意欲をもつようにする。</p>
いかす	4  2	<p>3. まとめた新聞について発表し合ったり、「がたいね踊り」を発表したりして、郷土の伝統やよさについて発信していきたいという思いをもつ。</p> <p>○手鎌校区の歴史についてや「がたいね踊り」の発表会をする。</p> <p>○分かったことや感じたことを交流し、学習のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">大牟田の宝物である「がたいね踊り」を大切に して、自分達で受け継いでいきたい。</p> </div>	<p>○学年での発表の他に、手鎌地区公民館「ふれあい文化祭」、市文化会館「小P連」、本校「食育フェスタ」、3年生に新聞発表等の発信の場をもち、郷土の伝統やよさを受け継ぎ、多くの人に伝えたいという意欲をもたせる。</p>